

現校舎の大部分が昭和30年代に建築され、老朽化が著しいこと、また、小松基地の航空機騒音に対処するため、体育館を兼ねた講堂の防音化を図る必要があることなどにより全面改築を行っています。

周辺環境と違和感なく品格のある建物とするために様々な階層の建物にして表情を持たせ、おらかさをイメージした優しい曲線の屋根や落ち着いた暖かみのあるタイルを取り入れています。

DATA

小松市丸内町地内

1期 平成13年11月完成

(講堂) RC造：3F 2,449㎡

(特別教室棟) RC造：3F 3,370㎡

2期 平成15年11月完成予定

(管理教室棟) RC造：4F 5,501㎡

3期 平成17年11月完成予定

(生活学習センター) RC造：3F 2,906㎡

延 14,226㎡



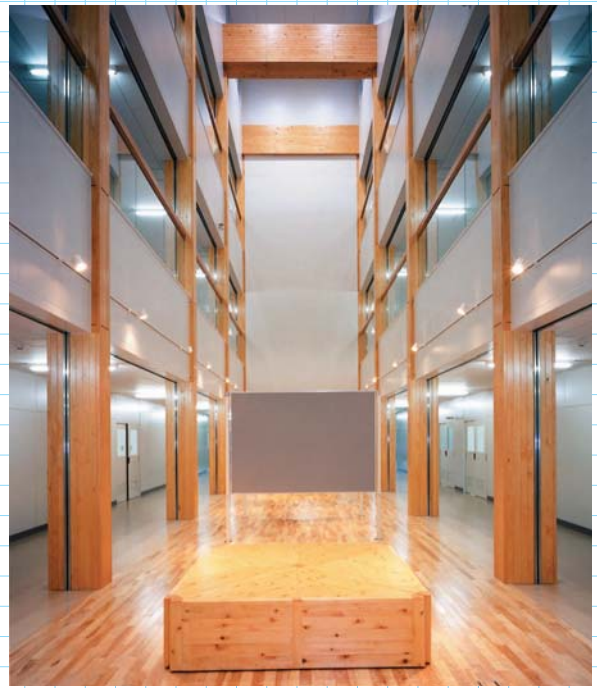
南側外観



東側外観



特別教室棟



ギャラリースペース



講堂



講堂 (内観)

culture

education

industry

administration

welfare

housing